

ねりまの文化財

文化財を火災から守ろう！

一月二六日は文化財防火デー

1月26日は第50回「文化財防火デー」です。この日を中心に、火災・震災などの災害から文化財を守るため、全国各地で防災訓練が実施されます。

敗戦後の社会混乱や変革は、文化財の保存に困難をもたらし、国宝や重要文化財が海外に流出するおそれさえありました。このような文化財の散逸・荒廃の危機の中、昭和24年1月26日、法隆寺金堂で失火があり、世界最古の木造建築に描かれた白鳳時代の壁画が焼損しました。また、翌年には金閣寺が火災に遭いました。これらの事件は国民に強い衝撃を与え、文化財保護に対するの憂慮の念が高まりました。そこで国は文化財保護法を制定し、さらに昭和29年には

法隆寺金堂壁画が罹災した1月26日を文化財防火デーと定め、文化財愛護思想の高揚を図りました。

もちろん、被害の原因としては地震や台風なども考えられます。しかし、わが国の建造文化財の多くが木造であることを考えると、常に火災の危険にさらされていると思わなければなりません。最近では、平成12年5月に寂光院本堂で火災があり、重要文化財の木造地蔵菩薩立像が焼損しています。

文化財は、先人たちが永年にかけて大切に守り伝えてきたかけがえのない財産です。文化財を火災から守り、次代に伝えていくためには、関係者による防災設備の整備はもちろんですが、防災管理の一環としての訓練も必要です。

練馬区教育委員会
生涯学習課
(文化財係)
☎3993-1111
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1

練馬区内でも、練馬・光が丘・石神井の三消防署や地域防災組織による防火演習が行われます。その内容は、通報からはじまり避難誘導、搬出、救護、一斉放水等実践しながらのもので、自由に見学できますので、おさそい合わせのうえ、お越しくください。

● 1月23日(金)午前10時

氷川神社(氷川台4・47・3)

本立寺(関町北4・16・3)

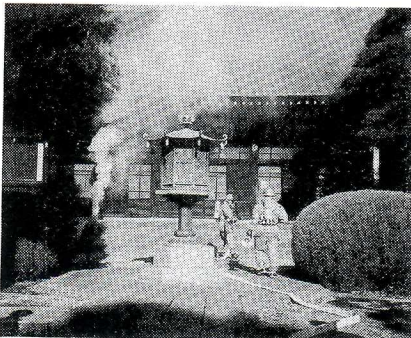
● 1月26日(月)午前10時

南蔵院(中村1・15・1)

氷川神社(北町8・22・1)

※問い合わせ先

練馬区教育委員会文化財係



区民ボランティア協力講座

「千川上水歴史散策」

千川上水のかつての流れを辿って、武蔵野市の玉川上水分水口から豊島区の分水堰があった場所まで約20kmを3回に分けて歩きます。案内や解説は、「千川上水流路現況調査」にご参加いただいた区民ボランティアの方々をお願いしました。

この機会に千川上水の水車跡や橋などかつての面影を訪ね、まちの姿の変遷を知ってみませんか。

● 第1回上流域 3月4日(木)

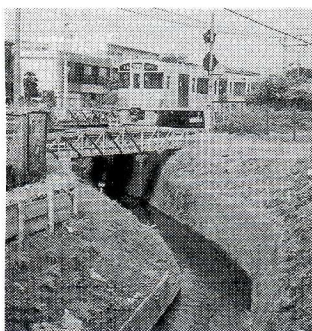
● 第2回中流域 3月11日(木)

● 第3回下流域 3月18日(木)

※ 各回午前9時〜午後3時頃までの予定。現地集合・解散。

● 定員 各回60名(抽選)

● 申込み ねりま区報(2月11日号)でご案内します。



西武新宿線を潜る

